

●長崎県立大学 令和3年度第16回教育研究評議会 議事録

日 時	令和4年3月9日（水） 14：40～14：55
場 所	佐世保校第1，2会議室
出席者	木村学長、橋本副学長、岩重副学長、大曲副学長、代田経営学部長、綱地域創造学部長、森田国際社会学部長、平岡情報システム学部長、三戸地域社会マネジメント専攻長、下野附属図書館長、石田佐世保校附属図書館長、百岳事務局長、井上シーボルト校事務局長、島本学生支援部長
配付資料	【資料1】障害を有する学生の卒業要件となる外部試験に対する合理的配慮について
議 事	【協議事項1. 障害を有する学生の卒業要件となる外部試験に対する合理的配慮について】 資料1に基づき、国際社会学部長より次のような説明があり了承された。 学科の意見として、学長に対し、合理的配慮を提供していただきたく、要望書を提出した。 内容としては、聴覚障害を持つ学生の外部試験（TOEIC）について、TOEICにおけるリスニングに困難がある状況であることから、リスニングのスコアを免除とし、リーディングのスコアを2倍することで、単位修得要件の基準に到達しているかを判断するもの。 上記基準により、単位修得要件730点の基準を上回るため、現在外部試験の結果により保留とされている成績評価を活用し、単位の修得を認めたい。 以上